

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1565 2019/02/09

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 岸和田市営 第7回 後節 第2日 ケイドリームス杯争奪戦 ★
ミッドナイト競輪

2019/2/☆・10(日)・11(月・祝)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ 1 R ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間20時40分) (電投締切20時37分)

＜展望＞『先行レーサー「渡辺」に展開有利』

同姓同名の静岡105期生とはあまりにも差があり過ぎるが、やってる戦法は同じの④(渡辺)、逃げがツボにはまった時は他を圧倒して逃げ切る反面、脆さもがこの成績であり点数だけど、静岡の渡邊雄太はあきらめ悪いのが長所であれば見習うべきなのかも、このレースは叩き合うと思われた①(浦野)が後を固めてくれるなら逃げは1車なので。⑤(伊藤)②(谷)の近畿ベテランマーカは、自力型を並ばせてはレースに成らないで、(渡辺)の後を主張したのは自然な流れなのかも。

＜出場予定選手コメント＞

- 1 浦野慈生 小倉は好きなバンク。競りでも渡辺君。
- 2 谷 昌則 伊藤さんが渡辺に行くなら後を固める。
- 3 松中宏樹 前に付いて行けなかった。こゝは決めず。
- ◎4 渡辺雄太 新人に脚負けですね。しっかり逃げます。
- ×5 伊藤文秋 浦野は渡辺に行くなら、直で競ります。
- 6 境 博文 (松中)に行くかは顔見せ次第)
- △7 片岡昌彰 ラインの浦野が何をやろうと任せます。

＜展開予想＞

←【4】(15)(72)36

＜穴を探る＞(渡辺)の首位で(谷)。4-2

2車単 4-1 4-7 4-5

3連単 4-1-57

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間21時00分) (電投締切20時57分)

<展望>『元気一杯「中山」が人気に応える』

初日の①(中山)は浦野慈生の逃げを叩いて果敢に逃げたが、113期新人井寺亮太に捲られてしまい準決進出を逸したけど、やる気は存分にアピールしたので、こゝは地元の⑥(今村)だけでなく④(西田)②(小谷)の中部勢に迄任された以上はの自力で押し切ってる脚力。問題は補充で来る(今村)が付け切れるかどうか。不覚にも離れた時は(西田)が伸びて来るし、九州の地では好走してるイメージしか無い③(米倉)を利す捲り兼備の⑦(鈴木)が実力で、本命の(中山)を脅かす事に。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 中山敬太郎 逃げて捲られては。自力。
- 2 小谷文吾 西田さんが九州なら、その後から。
- ×3 米倉剛志 仕掛けたが、力不足としか、先行基本。
- 4 西田 潤 このメンバーなら九州の後に居ます。
- 5 大林亮介 前に付いて行けば準決だったのに。流れ見て。
- △6 今村康志 地元を走る以上は頑張る。敬太郎(中山)。
- 7 鈴木祥高 後輩に任せての事なので。東で米倉の番手。

<展開予想>

←【1】642【3】7 5

<穴を探る> (米倉)の自力に(鈴木)。7-3 7-1

- 2車単 1-7 1-6 1-3
- 3連単 1-7=36

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率75%) (発走時間21時20分) (電投締切21時17分)

<展望>『113期トリオ、実力の攻防』

初日予選は実力通り押し切った①(山口)と③(樋口)、甲乙付け難い出来で、何れが勝つにしても高レベルの闘いに成りそうだが、調子に実力が変わらないなら次はラインの力で、⑦(野口)との(山口)より、④(山中)を従える(樋口)が有利なのは火を見るより明らか。順当なら両者の力勝負で決しそうな本命レース。「俺も113期生だぞ」と言いたいのは年長の⑤(山中崇)、初日の内容は脚でも調子でも(樋口)(山口)には見劣るのは否めないが、中団キープの捲りであれば2・3着はある実力者。

<出場予定選手コメント>

- 1 山口敦也 ラインで決めたのが最高。自力。
- 2 三澤勝成 井寺に付いて行けて良かった。こゝは決めず。
- ◎3 樋口開土 小倉は走り易いですね。先行。
- △4 山中孝一 仕掛け遅れて先輩に悪い事した。ラインの樋口。
- ×5 山中崇弘 後2人に迷惑掛けては力不足。反省の自力。
- 6 竹本裕司 選んだ位置が正解した。山中崇の番手。
- 7 野口誠一郎 敬太郎のお蔭で準決勝。ラインの山口です。

<展開予想>

←【1】7【3】4 2【5】6

<穴を探る> (山口)の首位。1-5

- 2車単 3=1 3-4 3-5
- 3連単 3-1=45

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 1 時 4 0 分) (電投締切 2 1 時 3 7 分)

<展望> 『「真杉」「井寺」の同期対決』

小倉は 1 1 3 期の試験以来だった① (真杉)、デビューしてからの 7 ヶ月間で確実に力を付けたのが初日の余裕ある逃げ切り、こゝは同県先輩⑦ (齋藤) に任された以上は 2 車でも逃げる気持は揺るがない。マークする (齋藤) は初日の根性に脚であれば逆転迄狙える。すでに妻帯者らしく落ち着いた立派な社会人④ (井寺) も好調で、先輩③ (岡田) と 2 車ならば、同期 (真杉) には負けないパワーに根性で決勝進出。ラインの⑥ (田村) に任された⑤ (山崎) も実力的には遜色ないが、初日の 3 着は少なからずショックか。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 真杉 匠 調子は大丈夫。先輩齋藤さんと決める先行。
- 2 俵裕一郎 山口が強かったですね。位置決めず前々。
- 3 岡田哲夫 真杉はドンドンかゝってた。後輩井寺の番手。
- △ 4 井寺亮太 九州出身なので小倉も地元。自力。
- × 5 山崎泰己 齋藤さんに差し返されるとは。自力・自在。
- 6 田村光昭 4 着でも準決なら良かった。山崎に任せる。
- 7 齋藤昌太 人気してたので内は狙ってたんですよ。後輩真杉。

<展開予想>

←【1】 7 2【4】 3【5】 6

<穴を探る> (井寺) は。 4-1 4-3

2車単 1=7 1-4 1-5
3連単 1-7=45

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 2 時 0 0 分) (電投締切 2 1 時 5 7 分)

<展望> 『予選大失敗「田尾」反省の逃走』

初日の① (田尾) は前を取った井上公利をヤワに叩きに行ったら、いきなりの突っ張りでアッサリ後退しただけでなく、前と大きく離れる大チョンボ、それで本命人気を裏切ってしまったが、そこはポジティブな若者なので悪い事はさらりと忘れて初日の分迄パワー全開。番手に成った⑦ (小磯) は付いて行くしかない。不覚にも離れ気味に成った時は、復調してるベテラン④ (高嶋) が伸びて来るし、⑥ (莊田) ② (丸林) の九州コンビが (田尾) を追い掛ける事も。自力を残してる③ (大島) も単騎なら、⑤ (西川) も単騎で連対を狙う事にする。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田尾駿介 人気してたのに済みません。自力で汚名返上。
- × 2 丸林一孝 莊田が自力と言ってるなら任せる。
- 3 大島将人 このメンバーなら単騎で自在。
- △ 4 高嶋一朗 横内は頑張りましたよ。四国の後。
- 5 西川弘資 このレースも一人で何かします。
- 6 莊田竜斗 丸林さんに任されたので自力です。
- 7 小磯知也 住村が離れるとは思わなかった。田尾の番手。

<展開予想>

←【1】 7 4【6】 2【5】【3】

<穴を探る> (田尾) の首位で薄目。 1-5 1-6

2車単 1-7 1-4 1-2
3連単 1-7=4

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『九州以外は単騎の珍しいレース』

初日の①(飯塚)は横内裕人を出して絶好の3番手をキープしたのに牧田賢也の捲りを合わせる事が出来ず、前2人にもやられるとは、前回はあまりにも良かっただけに信じられなかったのでは、こゝは補充の⑦(徳吉)に任された以上は自力で人気に応える事に。(徳吉)ならば離れる事は無さそう。他の5人は話し合ったみたい「一人でやる」の単騎戦に成ったが、自力を見込めるのは②(對馬)しか居ないので。点数上位の④(三宅)は一晩考えたら九州の後と決めたのは想像に難くない。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 飯塚直人 全てに力不足。こゝは自力です。
- × 2 對馬太陽 絶好の展開だったのに力不足。自分でやる。
- 3 滝川秀嗣 急に原田が欠場したのは痛かった。自分で。
- △ 4 三宅 旬 田尾が後手踏んでは。単騎で先手。
- 5 齋藤昌弘 東は對馬さんと2人だけど、決めずにします。
- 6 長尾博幸 早く立ち直りたいので一人でやってみます。
- 7 徳吉広紀 補充でも大丈夫。飯塚の番手です。

<展開予想>

←【1】 7 4 【2】 5 3 【6】

<穴を探る> (飯塚)の首位で(滝川)。1-3

2車単 1-7 1-4 1-2
3連単 1-7=24

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『広島期待星「今岡」勢いで連勝』

これが時の勢いか予選の①(今岡)は、⑥(高橋)の逃げを4番手からホーム一気に捲るや、瞬時に後を引き離したのはこれが初S級を狙ってる実力であり勢いなのか、こゝは欠場明けの先輩⑤(沖本)と2車ならば逃げるよりゴール迄を考えての捲りで連勝を決めているか。(沖本)は付いて行けるかは賭けなので、初日は何か変だった⑦(宮越)が修正すれば安定度はズバ抜けているので。予選の突っ張り先行は素晴らしかった③(井上)は、同県⑥(高橋)と初日予選で抜かれた④(山本)に任された事で逃げてしまえば良い事が。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 今岡徹二 人気に応じて良かった。先輩と決める自力。
- 2 中野智公 現在は広島吉本哲郎さんと練習してる。宮越さん。
- △ 3 井上公利 前を取った事で突っ張りとした。前で自力。
- 4 山本恵太郎 井上に世話に成ったので宮城の後です。
- × 5 沖本尚織 宮越さんに任せての事なので。後輩今岡。
- 6 高橋明久 今岡が一人で来て恵まれた。公利(井上)。
- 7 宮越孝治 全てにダメだったので修正して自力。

<展開予想>

←【1】 5 【7】 2 【3】 6 4

<穴を探る> 宮城コンビ。3=6

2車単 1=7 1-3 1-5
3連単 1=7-35

■ 8 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望> 『積極「三好」が主役を務める』

父親の恵三(37期)から、同期の高橋祥一(群馬)に預けられた⑦(三好)、そこで知り合った矢口啓一郎(86期)の弟子に成り、晴れてデビューしたハンサムボーイは群馬の水が合ってた様で、今期は初S級を狙うと決めたのが初日特選のあきらめない自力戦、こゝは①(岡田)と2車でも先行・捲りの自力勝負。②(小林)に任された④(魚屋)の初日は物足りなかったが、力あるのは事実なので。初日の逃げは久し振りに良かった⑤(加藤)のパワーも侮れないが、又しても誰からも付いて貰えなかった③(山口)は、ダメ元でも一度は動いて乱す。

<出場予定選手コメント>

- 1 岡田泰地 牧田の捲りに付いて行けて良かった。三好さん。
- × 2 小林弘和 大石は強いですね、ハコ3とは。魚屋に任せる。
- 3 山口智弘 良くは成ってます。今度こそ単騎で自力。
- △ 4 魚屋周成 加藤君が強く脚負けした。自力です。
- 5 加藤健一 小倉は走り易いですね。2車でも自力。
- 6 増田利明 流れで山本さんの後に居た。ラインの加藤。
- ◎ 7 三好恵一郎 2着に届いたので悪くない。自力。

<展開予想>

←【7】1【4】2【5】6【3】

<穴を探る> 九州コンビで決まる。 4=2

2車単 7=1 7-4 7-2
3連単 7=1-24 4=2-17

■ 9 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『完調「大石」に油断は無い』

初日特選の⑦(大石)は6番手に成ったが、三好恵一郎の逃げを強烈に捲り去ったパワーが連続優勝の勢いであり現在の調子か、S級でもまれたのは無駄でなかったし、A級戦で勝ち癖を付けた暁はS級それもトップクラス、こゝは③(住村)①(米嶋)に任された以上は先行主体に捲りはあく迄も展開次第。予選とは言え初日のパワーは強力過ぎた④(牧田)は、②(遠藤)と2車でも仕掛け損じなければ(大石)の上を行ってる威力。特選シード(遠藤)が好追走。もう一つのライン⑥(横内)⑤(杉山)は明らかに見劣る。

<出場予定選手コメント>

- × 1 米嶋賢二 魚屋に任せての事なので。住村に任せる。
- 2 遠藤勝行 三好は強いですね。こゝは牧田の番手。
- △ 3 住村 実 今岡の踏み出しは強烈でした。横内と話して大石の番手。
- 4 牧田賢也 調子は良いですね。大石さんに負けない自力。
- 5 杉山 剛 前の2人に付いて行けたので。空いてる横内。
- 6 横内裕人 調子良いですね。自力です。
- ◎ 7 大石崇晴 人気に応じて良かった。連勝する自力。

<展開予想>

←【7】31【4】2【6】5

<穴を探る> (牧田)のハイパワー。 4-2

2車単 7=4 7-3 7-1
3連単 7=4-123